



中央道 谷村橋

建設

都市計画

建設事業は、都市の発展を推進する原動力であり、なかでも道路網の整備はその基幹である。

経済の発展、人口の増加などにより、交通量の増加は著しく、市では都市計画街路事業10カ年計画をたてた。

姥沢川通り線1,310mは40年度で完成、引きつづいて楽山地帯の開発を促進するためのバイパス、天神通り線1,580mも第一期工事を完成し昭和43年開通の予定である。

また、国土開発の大動派として建設される夢のハイウエー中央自動車道が市を通過することになった。そして今、橋や道路の工事が進められている。これに関連した市道の整備や舗装、橋りょうなど道路網の整備拡充に力を注いでいる。

○ 道路	路		
	国道	県道	市道
延長	12,049.2m	23,342.3m	203,026m
面積	95,100m ²	141,772.7m ²	564,682m ²
○ 橋	川		
	数	長さ	面積
国道	11	151.4m	1103.9m ²
県道	31	382.3m	1869.0m ²
市道	301	2032.3m	6250.1m ²

○ 河川
延長 61,840m

